

## 2 漁業・養殖業生産額

平成 21 年の漁業生産額は 1 兆 4,700 億円で、前年に比べ 9.7 %減少した。

図 16 漁業生産額の構成比

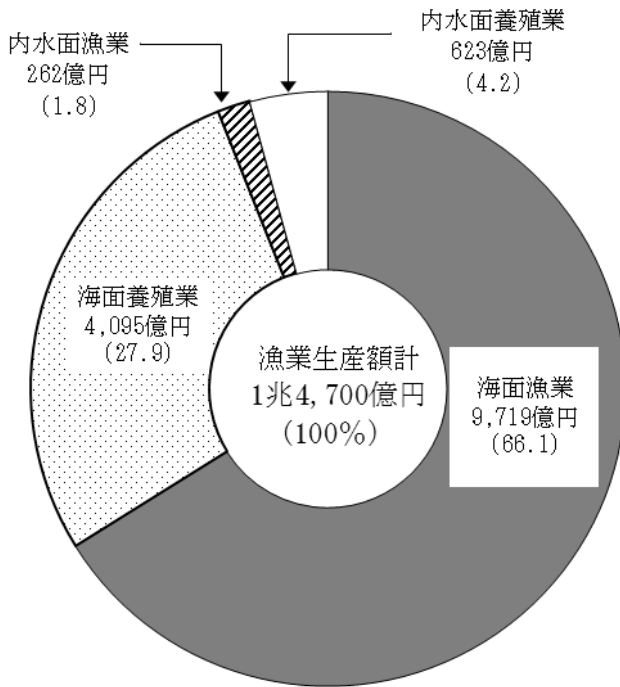
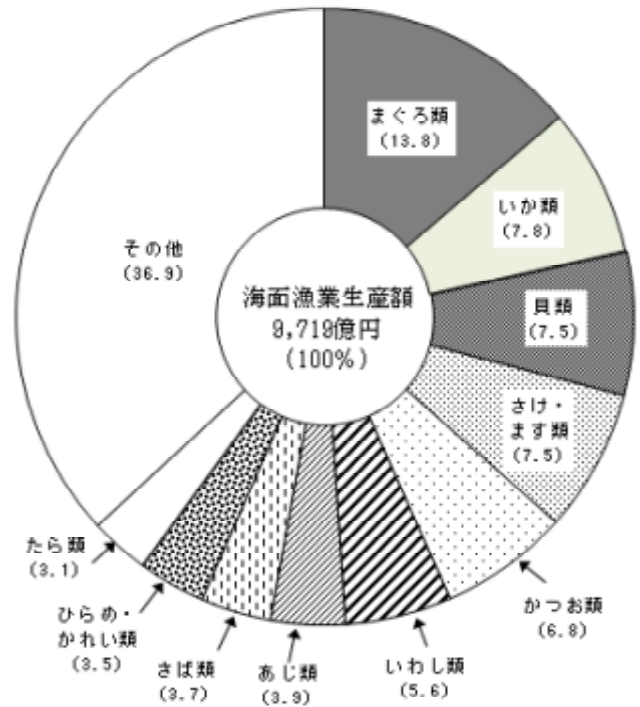


図 17 海面漁業生産額の魚種別構成比



### (1) 海面漁業

海面漁業の生産額は 9,719 億円で、前年に比べ 13.6 %減少した。

魚類の生産額は 6,933 億円で、前年に比べ 14.6 %減少した。

生産額が減少した主な魚種は、以下のとおりである。

#### ア くろまぐろ

生産額は 242 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 37.3 %減少した。

#### イ かつお

生産額は 649 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 18.3 %減少した。

#### ウ さば類

生産額は 364 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 21.7 %減少した。

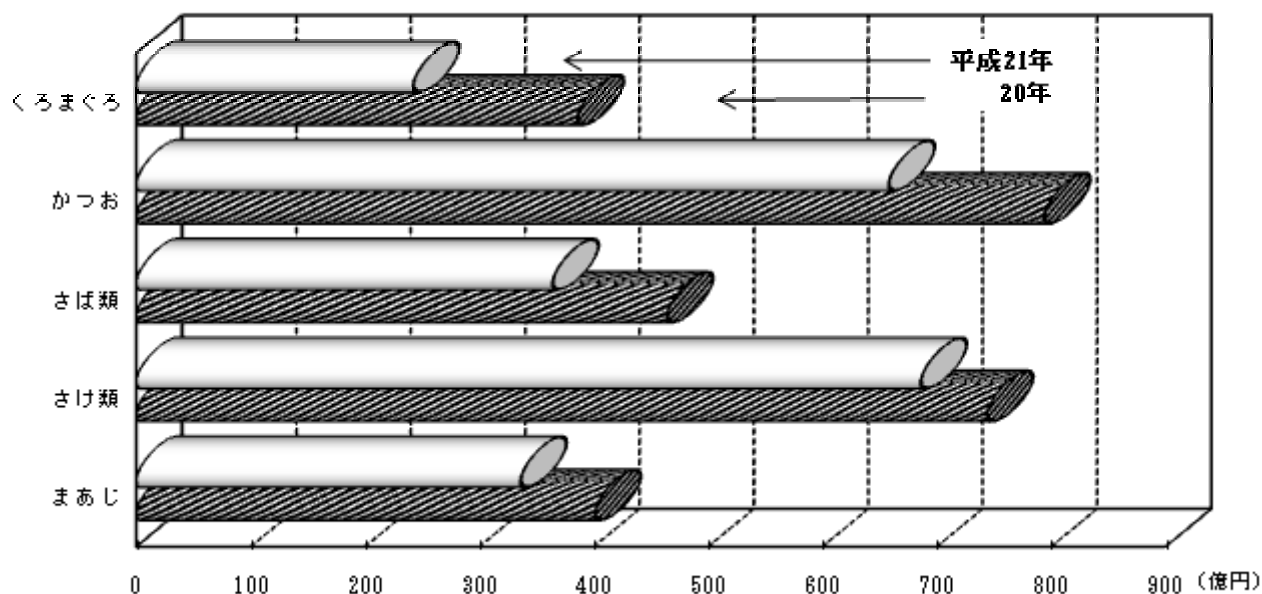
エ さけ類

生産額は 686 億円で、漁獲量は増加したものの、価格が低下したことから前年に比べ 7.8 %減少した。

オ まあじ

生産額は 336 億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 16.2 %減少した。

図 18 海面漁業の主要魚種別生産額



(2) 海面養殖業

海面養殖業の生産額は 4,095 億円で、前年に比べ 1.9 %減少した。

魚類養殖の生産額は 2,057 億円で、前年に比べ 1.4 %減少した。

ア 生産額が増加した主な魚種

(ア) ほたてがい

生産額は 333 億円で、価格は低下したものの、収穫量が増加したことから前年に比べ 4.8 %増加した。

(イ) のり類

生産額は 836 億円で、収穫量が増加したことに加え、価格も上昇したことから前年に比べ 3.5 %増加した。

イ 生産額が減少した主な魚種

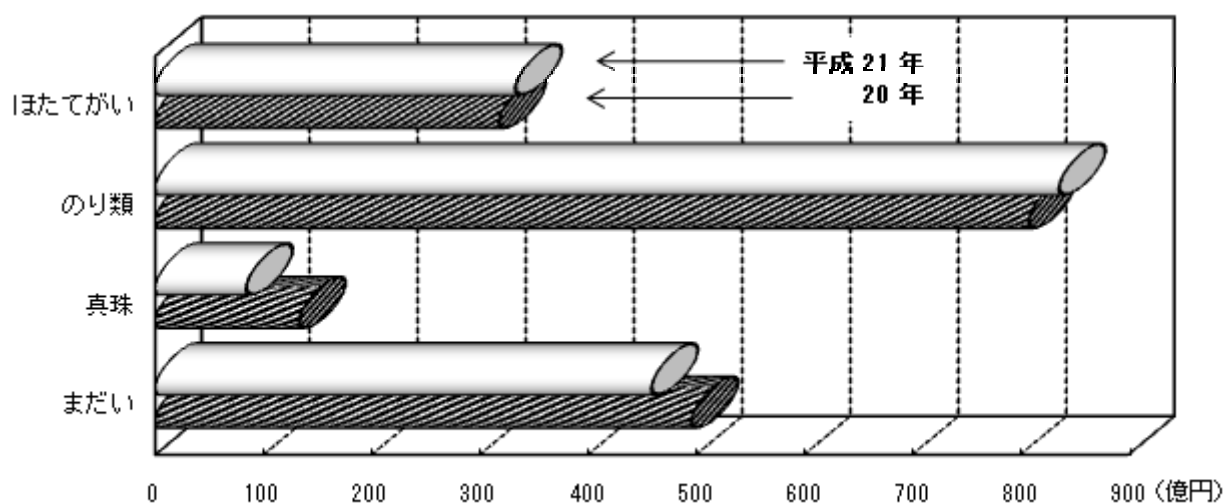
(ア) 真珠

生産額は 84 億円で、収穫量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 36.4% 減少した。

(イ) まだい

生産額は 459 億円で、収穫量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ 7.4% 減少した。

図 19 海面養殖業の主要魚種別生産額



(3) 内水面漁業・養殖業

内水面漁業・養殖業の生産額は 886 億円となり、前年に比べ 4.1% 増加した。

ア 内水面漁業の生産額は 262 億円で、前年に比べ 9.6% 増加した。

これは、あゆの生産額が 102 億円で、漁獲量が増加したことから、前年に比べ 10.6% 増加したためである。

イ 内水面養殖業の生産額は 623 億円で、前年に比べ 1.9% 増加した。

これは、うなぎの生産額が 407 億円で、価格が低下したものの、収穫量が増加したことから、前年に比べ 4.9% 増加したためである。

図 20 内水面漁業生産額の構成比

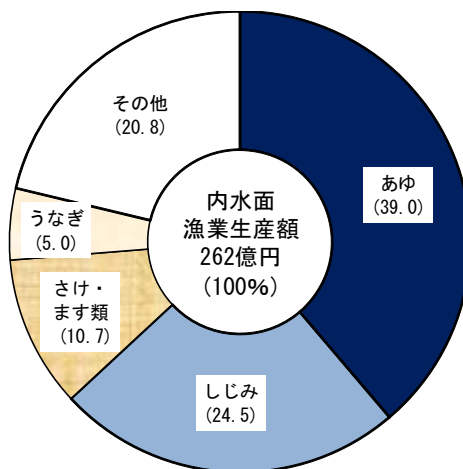


図 21 内水面漁業及び養殖業の主要魚種別生産額

